

畜産あきた

第41号

2018
7月

第11回通常総会開催 全議案・可決承認される



秋田県畜産農業協同組合は6月26日(火)午前11時よりイヤタカ(秋田市中通)において、「第11回通常総会」を開催しました。

当日は、組合員140名(本人出席29名、代理人出席5名、書面議決書106名)が出席し、議長には中央地区の伊藤錚悦さんが選任され、議案第1号「平成29年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び附属明細書の承認について」、議案第2号「任期満了に伴う役員の選任について」の2議案が原案どおり可決・承認されました。

第35回秋田県畜産農協枝肉研究会開催 最優秀賞は横手市 伊藤重男さん

5月14日から5月17日にかけて、秋田県食肉流通公社において「第35回秋田県畜産農協枝肉研究会」が開催されました。

今回の出品牛は全頭黒毛和種で、去勢31頭、雌5頭の合計36頭が出品されました。審査委員による厳正な審査の結果、見事最優秀賞に輝いたのは横手市 伊藤重男さんが出品した去勢牛 第7宝448号(生後31ヶ月)でした。血統は、父が忠富士、

二代祖が安福久、三代祖に第1花園でした。枝肉重量560kg、ロース芯面積136cm²、バラの厚さは11.5cm、格付等級「A-5」、BMS「12」で、枝肉単価は3,100円、枝肉販売金額は1,736,000円でした。



伊藤重男さん

最優秀賞を受賞した伊藤重男さんからお話を伺いました。

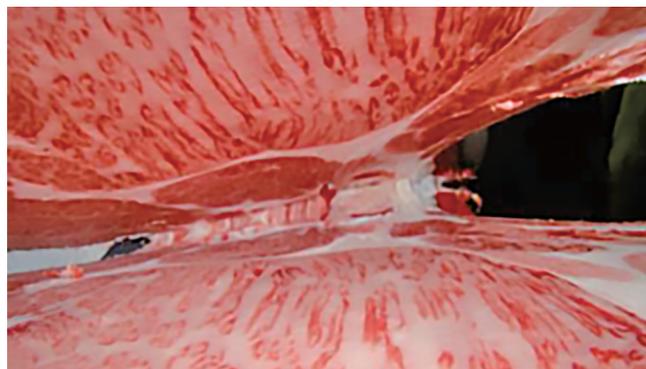
●受賞牛について

子牛の時は、増体があまりいい方の牛ではありませんでした。それでも、子牛導入時より粗飼料をよく食べる牛だったので、腹、骨格がしっかりして、濃厚飼料を与えても食いどまりなく順調に育ちました。見た目以上に歩留りが良く、粗飼料をしっかり食い込んでくれたことで血統的な力も存分に発揮し、ロース芯面積も136cm²になったのではないかと思います。期待していた以上の成績を出してくれたので、すごくうれしいです。これからもいい牛を作るよう飼養管理をしっかりとしていきます。

伊藤重男さんありがとうございました。

〈全体の成績〉

性別	頭数	平均枝重(kg)	平均販売単価(円)
去勢	31	564.8	2,460
雌	5	478.9	2,157
小計	36	552.9	2,424



〈最優秀賞受賞枝肉断面〉

〈受賞牛の成績〉

賞	受賞者	格付	性別	枝重(kg)	単価(円)	父	母の父	祖母の父
最優秀賞	伊藤重男	A-5 12	去勢	560.0	3,100	忠富士	安福久	第1花園
優秀賞	伊東勝美	A-5 12	去勢	675.5	2,900	百合茂	安福久	平茂勝
優秀賞	高橋 満	A-5 12	去勢	602.5	2,900	好平茂	安福久	平茂勝
伊藤ハム賞	渡辺裕之	A-5 12	去勢	509.0	2,900	松昭秀	百合茂	藤桜

ビーフギフトセット

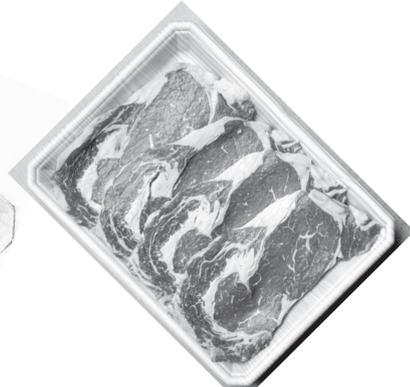
真心をお世話になったあのかたへ！
ギフト商品、各種そろえてお待ちしております。



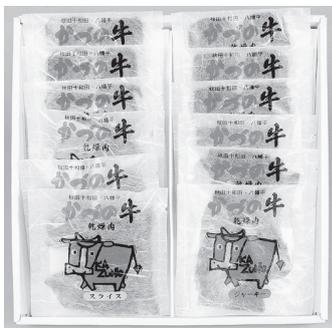
■ハンバーグセット



■カタローズ焼肉用



■ロースステーキ



■乾燥肉肉セット

ヘルシー
ビーフ **かづの牛**



○その他各種品揃えあります

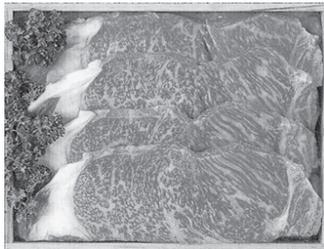
☆お問い合わせは鹿角支所
(かづの牛工房まで!)

TEL 0186-25-3311

FAX 0186-25-3312

ご要望・ご予算に応じて承ります

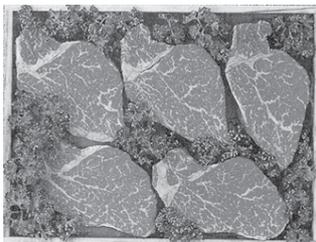
豊かな
味わい
秋田錦牛



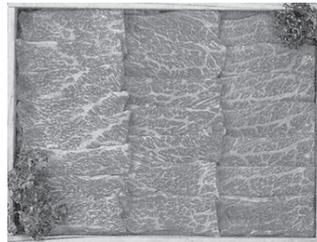
■サーロインステーキ



■極上ロース
すきやきしゃぶしゃぶ用



■ヒレスステーキ



■極上カルビ焼肉用

ミートショップちくれん

〒010-0001 秋田市中通6-7-9

畜産会館1階

TEL 018-832-0714

FAX 018-832-0688

お中元用ギフト特別企画中!! ご予約承ります。

き むら さんじろう
木村 三次郎 さん (91歳)

● 従事者

本人・奥様

● 飼養品種、頭数

日本短角種 (繁殖牛2頭)

“牛飼い六十数年、「命ある限り・体力続く限り・牛飼いまだまだ現役」”

この度、まだまだ頑張る現役牛飼いの木村さんにお話をお聞きしました。

木村さんは、二十代後半から鉱山や林業のお仕事をしながら、日本短角種や褐毛和種を飼い始め、多い時には10頭程を飼育してたそうです。当時は集落で牛を飼っていない家が珍しかった時代、集落の山の上には放牧場があり、春には放牧を行い、仕事が休みの度に山に牛を見に行ったそうです。

長年、牛飼いで色々な事を経験したそうです。「オイルショックの時は、前年の秋市場で購入した子牛を1年間肥育、翌年の市場で販売した時は、餌代の基も取れず、素牛価格より安く売った事もあった!!」と経験談を話してくれました。

黒毛和種の繁殖や肥育にも取り組みましたが、市場統合で遠方の市場に上場をすることが大変なため、昔から飼いなれた日本短角種に戻したそうです。

● 飼養管理ポイント

水田から刈取りした青草や稲わら、減反した水田から収穫する良質な牧草を与えております。牛舎の裏にある広場で日光浴をさせる事も大事です。

また、雪解けて春早く山に育つ青木葉や青草を与えることで、良い発情を見せるそうです。

毎日牛の顔を見ながら声を掛け、手入れし家族同然に大切に育てています。

● 今後の目標

「命ある限り・体力続く限り・牛飼いまだまだ現役！ まだ2・3年大丈夫！」と力強く頑張っていきたいとお話いただきました。



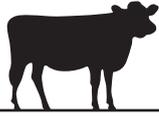
牛のおかげで毎日元気な木村さんです。



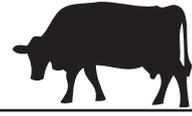
牛が好む牧草を混ぜて与えております。



牛舎は遮光され、涼しく牛達も快適でした。



畜産トピックス



今回は、下痢が増えてきたとか、なかなか止まらないという話をよく聞くのでその話です。下痢が広がる時、一番に思いつくのはウイルスやバイ菌(サルモネラ菌、大腸菌、クロストリジウムなど)、寄生虫などの「病原体」です。しかし、病気の原因追及は、あらゆる可能性を考慮に入れて、近視眼的にならないように気をつけなければなりません。

さて、ウイルスやバイ菌、寄生虫以外にも農場で下痢が増えていく原因にはどのようなものがあるか考えてみましょう。いろいろありますが、まずこの時期に思い浮かぶのは、粗飼料や配合飼料(とくにペレット)に生えているカビ、高温多湿ですから、いろいろな食べ物にカビが生えるこの時期。みんなで同じものを食べるので、カビ毒などがあると、みんなで同じようにお腹を壊すわけです。

また、カビ毒でなく、カビが直接腸管に生える「牛腸管出血症候」というものもあります。これは血便や通過障害の原因になります。余談ですが、未だに血便というと「コクシだ」という人がいますが、コクシジウムはでかいので、顕微鏡で見つかるだけで、本当の原因はクロストリジウムという、鳥などが運ぶバイ菌です。ちなみに血便の原因の2番目がカビ(アスペルギルス・フミガダスというカビ)が腸に生えることだと言われています。

そういうときに、コクシジウムを疑ってサルファ剤を投与したり、バイ菌を疑って抗生物質を与えたりしても、効果がないばかりか逆効果になる場合もあります。まずは、カビが生えていないか、異臭がしないか、を十分確認しましょう。その上で、この時期はカビ毒吸着剤を与える方が無難です。明らかにカビの生えている飼料にカビ毒吸着剤を混ぜて与えても、全くといって言いほど効果は期待出来ません。

次によく見かけるのが、牛さんの系統(というか最近では三元交配が多いので、「タイプ」と言った方が適切かもしれません)と、与えている配合が合っていない場合。この場合もやはり、そういうタイプの牛の中で下痢が増えていきます。そういう下痢を疑った場合は、尿試験紙やpHメーターを使って下痢のpH(酸性かアルカリ性か)を調べます。もし酸性でしたら、飼料のデンプン(NFC)が多いか、発酵速度が速すぎることを疑います。この場合、とりあえずアルカリックスなどのアシドーシス補正のための鉍塩をおいて状態の変化を見ます。pHがアルカリ性の場合は、タンパク質の消化不良で大腸の中で二次発酵している可能性を疑い、生菌剤の給与や繊維の増量などをします。

他にもいろいろな可能性を疑いながら農場巡回をするわけですが、とにかく怪しい牛を見つけたら、必ず他の可能性を疑う!というのは鉄則です。人間は、怪しい犯人を見つけたら、それにこだわってしまう傾向がありますから。

支所だより

◆北部地区肉用牛生産部会総会・飼養管理研修会

7月4日に北部地区肉用牛生産部会の総会を行い、鹿角地域の肉用牛のレベルアップを図る為に、講習会や先進地視察研修を積極的に行い、生産意欲の向上を図ることを確認しました。

同日午後からは、講師に秋田県畜産試験場 飼料・家畜研究部 主任研究員 高橋利清様を招き、「県有種雄牛の活用方法について」と題して、県有種雄牛の特徴と活用、子牛市場の動向、育種価の使い方、遺伝性疾患への対応など、飼養管理技術講習会を行いました。



◆かづの牛ブランドG I 登録目指す

かづの牛ブランドの振興を図るため、行政・生産団体・販売・飲食の関係者で組織する、かづの牛振興協議会では、6月25日に総会を開き、かづの牛のブランドイメージ向上のため、農林水産省の「地理的表示(G I)保護制度」へ年内を目途に申請し、登録を目指すことが決まりました。

県内では大館市「大館とんぶり」、羽後町「ひばり野オクラ」に続いて今年4月に鹿角市の「松館しぼり大根」が登録されております。

昨年度、専門家のアドバイスを受けながら情報収集を行ったところ、育てる環境が統一され、過去の資料も揃っているなど登録の可能性が高いことが分かり、本年度申請することにしました。

農林水産大臣に申請書を提出後、審査を経て、順調にいけば来年度の登録となる見通しです。

役員会だより

第一回理事会

開催日時：平成30年4月25日
場 所：秋田県畜産会館役員室

報告事項1 「事業進捗状況について」
①主要処理事項及び今後の予定等について
②各部門の事業損益と状況説明について

議案第1号 「学識経験者の推薦について」

第二回理事会

開催日時：平成30年6月8日
場 所：秋田県畜産会館役員室

報告事項1 「事業進捗状況について」
①主要処理事項及び今後の予定等について
②各部門の事業損益と状況説明について

協議事項1 「役職員永年勤続表彰者推薦について」

協議事項2 「夏期手当の支給について」

議案第1号 「第11回通常総会で提出すべき議案について」
(議案第1号) 「平成29年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、余剰金処分案及び附属明細書の承認について」

(議案第2号) 「任期満了に伴う役員を選任について」

議案第2号 「第11回通常総会の開催日時及び場所について」

議案第3号 「任期満了に伴うあきた総合家畜市場(株)の取締役及び監査役の推薦について」

第三回理事会

開催日時：平成30年6月26日
場 所：イヤタカ(秋田市中通)

議案第1号 「役付役員を選任について」

第一回監事会

開催日時：平成30年5月15日
場 所：秋田県畜産会館役員室

議案第1号 「平成29年度決算監査の実施について」

議案第2号 「監査結果について」

第二回監事会

開催日時：平成30年6月26日
場 所：イヤタカ(秋田市中通)

議案第1号 「代表監事を選任について」



あきた総合家畜市場

平成30年 7月期子牛セリ市結果【黒毛和種】

市場名	性別	今回(30年7月)		前回(30年6月)			前年同期(29年7月)		
		頭数	平均価格	頭数	平均価格	増減	頭数	平均価格	増減
あきた 総合	メス	139	713,880	168	665,383	48,497	128	775,617	△ 61,737
	去勢	166	842,296	196	803,950	38,346	182	853,236	△ 10,940
	計	305	783,772	364	739,996	43,776	310	821,187	△ 37,415

(税込み)

【平成30年 7月期子牛】

去勢高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	美国桜	安福久	百合茂	1.27	1,108,000
2	諒太郎	安福久	平茂勝	1.26	1,005,000
3	幸紀雄	安福久	勝忠平	1.05	991,000
4	美国桜	安福久	平茂勝	1.30	976,000
5	直太郎	安福久	北国7の8	1.33	961,000

(税別)

雌高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	百合茂	安福久	平茂勝	1.03	1,206,000
2	百合茂	篤桜	義安福	1.16	979,000
3	美津照重	百合茂	平茂晴	1.02	940,000
4	諒太郎	安福久	勝忠平	1.15	922,000
5	聖香藤	百合茂	安福久	1.12	912,000

(税別)

掲載訂正のお詫び

畜産あきた 第40号(2018年4月)に印刷の誤りがありましたので、下記の通り訂正し深くお詫び申し上げます。

表紙の

(誤)議長には、
中央地区の伊藤鍾悦さん



(正)議長には、
北部地区の高橋耕資さん

総務部

行事予定

8月

- 7日 あきた総合家畜市場 子牛市場
- 10日～ かつの牛工房お盆セール
- 19日 秋田畜産まつり
- 19日～ 花輪ばやし祭典 かつの牛ブース出店

9月

- 1日 北部地区生産部会先進地視察
- 4日 あきた総合家畜市場 子牛市場
- 16日 かつの元気フェスタ かつの牛ブース出店

10月

- 10日 あきた総合家畜市場 子牛市場
- 21日 第103回鹿角畜産共進会・第16回かつの畜産まつり
- 23日 鹿角家畜市場開催 子牛(短角、褐毛)成牛予定80頭



※畜産あきたは、年4回(1・4・7・10月)の発行を予定しております。